

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ～ 平成33年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 脇之島公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 脇之島公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表								
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P130.131(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:41.0%(平均値比112% =41.0%÷36.6%) 研修室(1):31.6%(平均値比111% =31.6%÷28.5%) 研修室(2):29.7%(平均値比106% =29.7%÷27.9%) 和室(1):18.7%(平均値比85% =18.7%÷22.0%) 和室(2):23.5%(平均値比119% =23.5%÷19.7%) 料理実習室:11.6%(平均値99% =11.6%÷11.7%)	5点
				平均値比(107%)=利用率(26.1%)÷24.4%(上記(1)適用)				
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P130.131(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:14,107人(平均値比108% =14,107人÷13,037人) 研修室(1):4,766人(平均値比100% =4,766人÷4,755人) 研修室(2):4,393人(平均値比108% =4,393人÷4,082人) 和室(1):2,600人(平均値比91% =2,600人÷2,871人) 和室(2):3,022人(平均値比115% =3,022人÷2,632人) 料理実習室:1,488人(平均値117% =1,488人÷1,271人)	5点
				平均値比(105%)=利用人数(延べ30,215人)÷28,647人(上記(1)適用)				
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P133～145(文化事業一覧) ①公民館まつり ・マイタウンフェスティバル ステージ部門 230人 展示部門 301人 ②地域意識醸成事業 ・防災訓練 備蓄食糧の炊出し280人 ・ホワイトタウン夏祭り出前公民館 250人 ・福祉映画上映会 100人 34区福祉委員会共催 ・ふれあい昼食会 69人 34区福祉委員会、脇之島小学校との共催 ほか	仕様書以上 13点	・公民館まつりの展示部門では、新たな試みとして、地域の小学校と幼稚園に協力いただき、作品展示ができ、はなをそえることができた。 ・地域の行事に積極的に参加することができた。 ・親育ち4.3.6.3たじみプラン協賛事業を意識した事業を数多く展開することができた。	13点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P133～145(文化事業一覧) ・健康サロンわきのしま(高齢者向け) 筋力アップ体操他 23回 1,564人 保健センター共催 ・あそびの広場 親子で挑戦！軽スポーツを楽しもう！他 9回 263人 ・ふれあい予防医療講座 11回 220人 ・ラジオ体操 38回 325人 ・種まき講座 バランスボールで筋力アップ18回 530人、愛唱歌を歌おう 18回 1,050人 ほか ・脳の健康教室 24回 319人	期待以上 13点	・健康をキーワードとした事業は、地域の方の関心も高く、参加者も多い。 ・地域の資源を活かしたラジオ体操連盟公認講師によるラジオ体操は、地域の方に喜んでいただけるものとなった。 ・職員が積極的に研修を受け、脳トレアドバイザーとなり事業を展開でき、職員の地域に対する熱い思いが感じられた。 ・種まき講座は、言葉とおり今後の事業につながる大きな成果をあげることができた。	13点

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P147(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P147(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P147、148(有償修理の内訳) 有償修理 18件 総額 940,062円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			館内及び敷地内の巡視点検(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②環境への配慮			・1. 省エネ対策 ・サロン天井のライトをLEDユニットダウンライトに交換。 ・エアコンの適正温度設定(冷房28℃・暖房20℃)の表示を掲示及び口頭で協力要請。 ・職員が館内巡回を行い、屋間のトイレ未使用時の消灯を心がけた。 ・夏場には扇風機を貸出し、冬場にはひざ掛け(本年度60枚)を用意。 2. 熱中症対策 ・熱中症警報発令時には、館内放送にて水分補給の呼びかけをした。 ・夏季の運動講座では、受講者に麦茶を提供。 3. 節水対策 ・花壇の水やりと玄関のタイル清掃等は、雨水タンクの水を利用。 4. 衛生対策 ・全館トイレの洗面所を自動水栓へ変更。 ・調理室及び室内外排水管の高圧洗浄をした。 ・調理室の消耗品を一新し、衛生管理面から調理室の使い方を見直した。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			・ホールの移動式階段に手すりを設置。 ・全館トイレに非常用ブザーを設置。 ・身障者用駐車場を設置。 ・1階の和室に絨毯を敷き、軽量で使い易い会議机に変更。また、和室の入口に簡易スロープを設置し、駐車場から車椅子のままでの入室が可能になった。 ・正面出入り口に車イスを設置。車椅子点検表に基づき点検。 ・エレベーターがない為、身障者が2階を利用される際は職員で対応。 ・ホール出入口の段差をカバーするため、利用者の多い時にスロープを設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④備品管理			・経年劣化により老朽化している設備・備品の買換えを行い、安全で使い易くした。 ・備品が安全に使用できるか、常時点検を行っている。 ・各部屋の備品の定位置を改め、安全に利用できるようにした。 ・日々の点検で、修繕箇所や不安定箇所を見つけ次第、迅速に改善・修理を行った。 ・利用団体所有の備品に関して、申請を頂き許可した備品のみ定位置で管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護			・(公財)多治見市文化振興事業団「個人情報保護に関する方針」の基準に基づく取扱い。 ・個人情報を含む書類は、鍵のかかるキャビネットに保管。処分については必ずシュレッダー。それ以外は処分場に持ち込み焼却処分。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	特にありませんでした。	事故なし・対応に不備なし 0点	適切な対応を行った。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入20,420,000円÷支出20,210,340円＝101%	105%未満～100% 4点	適正な運営状況となっている。	4点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・ホール倉庫の備品が取り出しにくい→ホール倉庫内を安全で取り出しやすい位置変更。 ・展示用のボールの選別がわかりにくい→ボールに色別テープをはり、わかりやすくした。 ・調理室に、子どもが使用する包丁がない→子ども包丁を購入。踏台も用意。 ・トイレの洗面所を自動水栓にしてほしい→全館トイレの洗面所を自動水栓にした。 ・展示用に白布しかないので、黒布を用意してほしい→展示用、黒布を12枚購入。 ・ラジオ体操講座で講師が不在時は、音楽を聴きながら体操を行っているが、物足りない。→ラジオ体操DVDを用意しプロジェクターで映写、みんなの体操も導入。 ・地元高齢者(社労士)の持ち込み講座→健康サロン講座終了後、講演を実施。 ・地元若年層の持ち込み講座→好評につき、2回開講。 ・スマホ・タブレットを購入したが、使い方がよくわからないので教えて欲しい→「タブレット・スマートフォン講座」を開講。 ・敬老会の運営にあたり、会場となるホールを高齢者の靴の脱ぎ履きは困難であるため、土足で利用をしたい→土足での許可。 ・講師の都合で解散となった同好会の会員から新しい講師の依頼→新講師を発掘して、支援事業として、無料体験講座を行い、新たに体験講座参加者で、同好会を立ち上げた。	期待以上 8点	要望に対し、迅速かつ適正に対応した。	8点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・駐車場に身障者専用がないため、駐車に困る。→身障者用駐車場を設置。(簡易) ・駐車場の台数が少ないので、利用がしづらい。→事業、ご利用が多いと予想される日は、都市公園内制限行為許可書を申請し、許可を得て利用者の駐車場としている。 ・JA陶都ホワイトタウン支店から、公民館利用者がJAの駐車場に駐車しているため、JAのお客様に迷惑がかかっているとの苦情。→公民館としてお詫びをした。駐車場案内板を設置。利用団体会議、新規講座受講者等には前もって、駐車場の利用についての案内文書を配布。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対し、迅速かつ適正に対応した。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・「安全性・使い易さ・清潔」の観点から、職員ひとりひとりがより綿密な日常点検を行い、迅速な対処をします。 ・利用者が、快適に公民館利用できるように、老朽箇所のリニューアルを進めます。 ・危機管理力を高める為の訓練を実施します。 ・認知症を正しく理解して対応するため、認知症サポーター育成講座を受講します。 ・公民館周辺の清掃活動を職員全員で行い、環境美化に努めます。 ・「利用者第一」に職員が笑顔で丁寧な応対をします。 ・職員力を高める研修へ参加を奨励します。 ・急速に進んでいく将来の地域課題に向け、関心の高い健康づくりなどを提案し、それを目的に来館する機会を増やすことで、脇之島地域の笑顔と元気を支援します。 ・事業終了後にアンケートや窓口での聞き取り等を実施し、より多くの利用者の声を反映した公民館運営を行っています。 ・職員の研修への参加を奨励し、多くの情報を取り入れて、今までと違う発想で新しい事業展開を行います。	期待以上 13点	・修繕が期待以上行われている。 ・地域の課題を理解し、今後の展開を考えている。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計85点
						全体的な評価 ・種まき講座として、地域の関心ごとを根付かせる事業を展開することができた。 ・新たな事業「ほわいとカレッジ」を充実させ、地域と協働できる事業を展開させることができた。 ・安全・安心を追求した施設管理をハード面ソフト面の両面で行うことができた。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。			極めて良好